

平成28年4月27日

各 位

会 社 名 富士電機株式会社
 代 表 者 代表取締役社長 北澤 通宏
 (コード番号6504 東証・名証第一部、福証)
 問合せ先 経営企画本部 経営管理室長 木佐木 雅義
 TEL. 03-5435-7213

2018 年度中期経営計画「Renovation 2018」に関するお知らせ

富士電機株式会社(本社：東京都品川区、代表取締役社長：北澤通宏)は、下記のとおり、2018 年度中期経営計画「Renovation 2018」を策定しましたので、お知らせいたします。

I. 事業環境

当社を取り巻く事業環境は、国内においては、電力自由化を背景とした高効率発電・再生可能エネルギー投資の拡大、東京オリンピックの開催・設備老朽化に伴う社会・産業インフラの再整備、および IoT を活用した安全・安心、省エネ化に向けたサービスの拡大が見込まれます。また、海外においては、新興国のエネルギー需要の増加を背景とした社会インフラ投資が拡大するとともに、産業の高度化・テクノロジーの進展に伴う生産設備の自動化・高効率化に向けた投資が拡大するものと期待されます。

II. 中期経営計画

1. 基本方針

「富士電機の更なる変革」を基本方針に掲げ、「成長戦略の推進」および「収益力の強化」に取り組みます。

■成長戦略の推進

お客様に選ばれる高付加価値商材を創出することにより事業拡大に取り組むとともに、更なる M & A の推進により海外事業の拡大に取り組みます。事業セグメント別には、社会システム・産業インフラ・パワーエレクトロニクス事業を徹底的に強化します。

■収益力の強化

当社は、事業活動に伴うあらゆるコストをゼロベースで見直すとともに、ムダ・ロスコスト等の発生を未然に防止する業務品質の向上を徹底して行う「Pro-7 活動」を全社運動として取り組んできました。今後、この Pro-7 活動を再活性化させることにより、収益力の強化に取り組めます。

2. 経営目標 (連結)

	2015 年度 実績	2018 年度 中期経営計画	増減
売上高	8,136 億円	9,000 億円	+864 億円
営業利益	450 億円	540 億円	+90 億円
営業利益率	5.5%	6.0%	+0.5pt

※前提為替レート：1US\$=110 円、1EURO=120 円

【財務指標】	2015 年度 実績	2016 年度 経営計画	2018 年度 中期経営計画
ネットD/Eレシオ	0.7 倍	0.6 倍	0.6 倍
自己資本比率	27%	30%	32%
ROA	4%	4%	4%
ROE	12%	13%	12%

【注記事項】

本資料における予想値及び将来の見通しに関する記述・言明は、弊社が現在入手可能な情報による判断及び仮定に基づいております。その判断や仮定に内在する不確実性及び事業運営や内外の状況変化により、実際に生じる結果が予測内容とは実質的に異なる可能性があり、弊社は将来予測に関するいかなる内容についても、その確実性を保証するものではありません。

以 上